

ノ困難ト犧牲ニ耐忍シテ漸ク達成セシメタモノトノコトデア  
斯クテ新出ハ當時一石以上ノ米ヲ生産スルニ至リ開墾ノ計劃ヲ立  
テタル加賀屋兵衛ハソノ功勞ニヨリ櫻井ノ姓ヲ與ヘラレ水ク加賀屋  
新出ノ長トシテ榮譽ヲ膺ルニ至ツタ。

作業ハ稻作ヲ主トシテキタガ後年土地ノ乾燥ト肥土ノ搬入等ニヨリ  
出ヲ畑地ニ變ジ大阪市ノ發展ニヨリ最近ハ野菜類ノ栽培ヲ主トシテ居  
ル

加賀屋兵衛ト耕作者トノ干係ハ詳細ニ後述スルガ開墾ノ經費一切  
ハ耕作者タル吾々ノ祖先ガ負擔シタノデアルカラ永代小作制デアツタ  
年貢ノ如キモ反當リ幾何ト言フノデハナク家族ノ力ニ應ジテ耕作シテ  
キル全面積ニ對シテ何石トイフ制度デアツタ。

尙開墾ヨリ今日ニ至ル間大和川ノ氾濫海嘯ノ襲來ノタメ幾度カ土地  
ハ損壞シ家財ヲ失ヒ生命ヲ賭シテ耕作ニ從事シテ來タノデアツタ然カ  
モ其ノ都度全負擔ハ耕作者タル農民ガ犧牲ヲ拂ツテ來タガタメ土地

ニ對スル權利ハ強ク農民ニアルコトヲ認メテ來タノデア

明治ニ至ツテ櫻井家ハ所有權ヲ柴田重三郎、五百井長兵衛、木谷仁  
助、濱出甚兵衛ニ譲リ渡シ更ニ濱出兩家ガ分割所有スルニ至ツタ

次イテ五百井家所有出地ヲ全部中西平兵衛ノ手ニ移ツタ、中西ハ當  
時買收後三ケ年ニシテ小作料ノアガリメカニヨツテ土地買收金並利息  
ヲ回收スルコトガ出來ル程極メテ安價テ土地ヲ買ツタトノ事デア

ル、コレハコノ土地ニ強度ノ水小作權ガ附イテキルガタメニ安價デアツタ  
ト言ハレテキル、  
平西平兵衛ハ數年間之ヲ所有シテキタガ土地ヲ投機的目的ニ利用セ  
ンガ爲ニ山本重藏等ト謀リ南大阪土地會社ヲ組織シソノ所有權ヲ之ニ  
移讓シ現在ニ至ツタモノデア

(三) 土地ニ對スル小作人ノ努力

地主ガ干瀆の周圍ニ堤防ヲ築キ堤防ノ一部ニ排水設備ヲ施シタノミ  
ニテ土地ノ開墾ヲ全部農民ニ一任シタ爲收獲ヲアゲ得ルニ至ルマデノ